



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年10月31日

上場会社名 株式会社ソルクシーズ  
 コード番号 4284 URL <http://www.solxyz.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 長尾 章  
 (氏名) 金成 宏季

TEL 03-6722-5011

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	10,560	9.3	283	△27.4	455	27.8	265	65.1
28年12月期第3四半期	9,659	17.6	390	△6.3	356	△16.5	161	14.0

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 412百万円 (826.8%) 28年12月期第3四半期 44百万円 (△72.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	21.92	21.32
28年12月期第3四半期	13.37	13.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	10,435	4,658	43.7	371.95
28年12月期	9,414	4,220	43.9	342.97

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 4,565百万円 28年12月期 4,128百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	8.00	8.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,400	0.8	700	14.2	845	39.9	500	37.7	41.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年12月期3Q	13,410,297 株	28年12月期	13,410,297 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

29年12月期3Q	1,136,576 株	28年12月期	1,371,692 株
-----------	-------------	---------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年12月期3Q	12,128,710 株	28年12月期3Q	12,038,799 株
-----------	--------------	-----------	--------------

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、輸出の好調等により緩やかな回復基調が続き、国内IT投資については、金融業、製造業を中心に堅調に推移しました。

このような環境の下、当社は、主力のSI/受託開発業務において、要員体制の増強を図るとともに金融、製造業を中心に優良案件の受注拡大に努めました。また、今後成長が期待されるFinTech分野において、SBIグループが取り組んでいる「Beyond Blockchainテクニカルプログラム」への参加や、仮想通貨の交換および取引サービスにおけるシステム構築の支援などを実施し、今後の本格的な市場拡大に向けた体制構築に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比9.3%増の10,560百万円となりました。

セグメント別では、主業務であるソフトウェア開発事業の外部顧客への売上高は、本体においてクレジット・サービサー等の金融業向けSI/受託開発業務が増収となった外、グループ会社においてもIoTソリューションなどの組込み系開発業務、投信・投資顧問業向けSI/受託開発業務等が増収となり、同9.4%増の10,332百万円となりました。デジタルサイネージ事業の外部顧客への売上高は同8.5%増の228百万円となりました。

損益面では、グループ会社における組込み系開発業務、自動車業界向けコンサルティング業務等の好調の一方で、本体の金融向けSI/受託開発業務において遅延プロジェクトが発生し、売上総利益は同1.6%増の1,787百万円に止まりました。販売費及び一般管理費は、要員確保のための採用費増、ストックビジネス拡大のための広告宣伝費増、グループ会社の業容拡大に伴う内部管理体制強化のコスト増等により、同9.9%増の1,503百万円と増加し、その結果、営業利益は同27.4%減の283百万円となりました。経常利益は、営業外収益として投資事業組合運用益144百万円の計上があり、同27.8%増の455百万円となりました。法人税等調整額を含む法人税等187百万円を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は同65.1%増の265百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は6,433百万円となり、前連結会計年度末に比べ935百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い現金及び預金が増加したことと、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が増加したことによるものであります。固定資産は4,002百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円増加いたしました。これは主に時価の上昇に伴い投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は10,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,021百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,403百万円となり、前連結会計年度末に比べ458百万円増加いたしました。これは主に外注費等の増加に伴い支払手形及び買掛金が増加したことと、賞与引当金が増加したことによるものであります。固定負債は2,374百万円となり、前連結会計年度末に比べ125百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,777百万円となり、前連結会計年度末に比べ583百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は4,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ437百万円増加いたしました。これは主に剰余金の配当に伴い利益剰余金が減少した一方で、自己株式の処分に伴い資本剰余金が増加ならびに自己株式が減少したことと、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金が増加したことと、時価の上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は43.7%（前連結会計年度末は43.9%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,636,279	3,183,697
受取手形及び売掛金	2,465,432	2,871,483
商品及び製品	29,050	33,106
仕掛品	230,132	220,656
原材料及び貯蔵品	3,525	3,970
その他	134,858	120,927
貸倒引当金	△992	△437
流動資産合計	5,498,287	6,433,405
固定資産		
有形固定資産	554,200	567,337
無形固定資産		
のれん	187,000	154,000
その他	965,109	937,842
無形固定資産合計	1,152,109	1,091,842
投資その他の資産		
投資有価証券	1,446,952	1,618,660
繰延税金資産	489,026	439,431
その他	273,954	297,521
貸倒引当金	—	△12,394
投資その他の資産合計	2,209,932	2,343,219
固定資産合計	3,916,242	4,002,399
資産合計	9,414,529	10,435,804

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	647,807	987,582
短期借入金	962,000	927,500
1年内返済予定の長期借入金	508,228	493,104
未払法人税等	133,987	129,737
賞与引当金	—	242,660
その他	693,150	623,103
流動負債合計	2,945,172	3,403,688
固定負債		
長期借入金	353,898	399,414
退職給付に係る負債	1,643,912	1,719,298
役員退職慰労引当金	195,676	207,136
その他	55,400	48,170
固定負債合計	2,248,887	2,374,019
負債合計	5,194,060	5,777,708
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	1,699,803	1,732,873
利益剰余金	1,392,578	1,562,152
自己株式	△511,420	△423,962
株主資本合計	4,075,461	4,365,563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	155,395	287,121
退職給付に係る調整累計額	△101,961	△87,499
その他の包括利益累計額合計	53,434	199,622
新株予約権	6,909	9,132
非支配株主持分	84,664	83,778
純資産合計	4,220,469	4,658,096
負債純資産合計	9,414,529	10,435,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,659,001	10,560,989
売上原価	7,900,809	8,773,827
売上総利益	1,758,191	1,787,161
販売費及び一般管理費		
役員報酬	288,682	316,891
給料	361,038	394,998
賞与	45,169	45,192
賞与引当金繰入額	29,088	30,770
役員退職慰労引当金繰入額	16,571	17,954
退職給付費用	19,197	19,647
法定福利費	87,680	93,695
地代家賃	72,377	76,171
支払手数料	70,495	86,323
のれん償却額	22,000	33,000
その他	355,764	389,180
販売費及び一般管理費合計	1,368,067	1,503,823
営業利益	390,124	283,337
営業外収益		
受取利息	10,086	9,783
受取配当金	5,691	5,973
デリバティブ評価益	—	15,640
投資事業組合運用益	—	144,373
その他	10,205	12,060
営業外収益合計	25,983	187,830
営業外費用		
支払利息	12,963	11,112
投資有価証券売却損	—	1,990
デリバティブ評価損	28,037	—
投資事業組合運用損	7,903	—
為替差損	9,812	1,529
その他	1,026	1,204
営業外費用合計	59,744	15,836
経常利益	356,364	455,331
特別利益		
固定資産売却益	—	169
特別利益合計	—	169
特別損失		
固定資産除却損	316	16
特別損失合計	316	16
税金等調整前四半期純利益	356,048	455,484
法人税、住民税及び事業税	160,160	201,109
法人税等調整額	34,328	△13,579
法人税等合計	194,489	187,530
四半期純利益	161,558	267,953
非支配株主に帰属する四半期純利益	543	2,070
親会社株主に帰属する四半期純利益	161,014	265,883

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	161,558	267,953
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91,723	129,866
為替換算調整勘定	△34,123	—
退職給付に係る調整額	8,771	14,461
その他の包括利益合計	△117,074	144,327
四半期包括利益	44,483	412,281
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,953	412,070
非支配株主に係る四半期包括利益	△10,469	210

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,448,179	210,822	9,659,001	—	9,659,001
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,434	—	3,434	△3,434	—
計	9,451,613	210,822	9,662,435	△3,434	9,659,001
セグメント利益又は損失(△)	398,474	△11,784	386,690	3,434	390,124

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去3,434千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,332,277	228,711	10,560,989	—	10,560,989
セグメント間の内部売上高又は振替高	258	381	639	△639	—
計	10,332,535	229,093	10,561,628	△639	10,560,989
セグメント利益又は損失(△)	293,464	△10,766	282,698	639	283,337

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去639千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。